

給食におけるガイドライン

(1) 給食前

- ・ 給食当番の健康チェックを丁寧に行う。(適切でないと認められる場合は、当番を交代する。)
- ・ 手洗いと手指消毒の徹底と担任による確認を行う。
- ・ 教職員と児童の服装の徹底(エプロン・三角巾・マスク・使い切り手袋)を行う。
- ・ 水道に並ぶときは、マスク着用で一定の距離を取らせる。
- ・ 配膳台および全児童の机の除菌・消毒を行う。
- ・ 教師が消毒液をかけ児童が上雑巾で拭く。(必ず消毒後の机にナフキンを敷かせる。)
- ・ 食缶や配食器具の運搬時には、担任が付き添い、衛生と安全管理に努める。

(2) 配膳時

- ・ 給食当番以外の児童は、マスク着用のもと静かに着席して待つ。
- ・ ごはん(教師)、おかず(児童)、スプーン(児童)は、ビニール手袋を着用させる。上記の3点をセットにして配膳台に並べる。列ごとに間隔をあけて取りに来させる。
- ・ 牛乳や個包装の給食などを各自で取りに来させるときは、列ごとに間隔をあけて並ばせる。

(3) 食事時

- ・ グループや対面での食事はしない。
- ・ 食事時の会話は控える。
- ・ 飲食をするときだけ、マスクを外す。
- ・ 外したマスクは、ポケットに入れるか引き出しにしまうかして清潔に保つよう指導する。
- ・ 食事中は席を立たない。どうしても立たなければならないときには、必ずマスクを着用する。

(4) 食事後

- ・ 牛乳パックを洗ったり、歯磨きをしたりするために水道に並んで待つときは、マスクを着用する。
- ・ 歯磨き時には、マスクを自分のポケットにしまうなど、外したマスクの保管を徹底する。
- ・ 速やかに食器の返却・歯磨き等を済ませ、マスクを着用して静かに座って待つ。
- ・ 「ごちそうさま」までは、席に座って本を読むなどし、立ち歩かない。

(5) 片づけ時および給食後

- ・ 食缶等の返却には担任が付き添う。
- ・ 給食当番は、食器等の返却後、必ず手洗いをする。
- ・ 教師が、配膳台の除菌・消毒をする。
- ・ 児童下校後、全児童の机の消毒をする。